

3月18日(土)

秋津駅のバリアフリー化完成

エレベーター2基、エスカレーター5基、お客様ご案内用オープンカウンター、スロープ、ホーム待合室を備えた“人にやさしい駅”となります。

西武鉄道（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、昨年9月より、国土交通省と東村山市、清瀬市、所沢市からの助成を受けて池袋線秋津駅のバリアフリー化を進めてまいりましたが、3月18日（土）エレベーターを上り・下りホームに各1基、エスカレーターを上りホームに2基・下りホームに3基、南口にお客様ご案内用オープンカウンター、並びに下りホームのスロープとホーム待合室の使用開始をもってバリアフリー化工事が全て完了します。

これにより、同駅はエレベーター2基、エスカレーター5基に加え、お客様ご案内用オープンカウンター、スロープ、ホーム待合室を備えた“人にやさしい駅”となり、車いすをご利用のお客さまやご高齢のお客さまにも便利にご利用いただけるようになります。

また、当社では、今年度、バリアフリー化工事を多摩川線の競艇場前駅と国分寺線の恋ヶ窪駅で実施いたしました。今後、池袋線の保谷駅が3月25日に完成を予定しております。

西武鉄道は「人にやさしい鉄道」を目指し、今後とも努力してまいります。



秋津駅のホームに完成したエレベーターとホーム待合室

<秋津駅について>

所在地	東村山市秋津町5 - 7 - 8
乗降人員	70,388人(平成16年度1日平均)
主なバリアフリー設備	エレベーター ... 2基(上り・下りホームに各1基) エスカレーター ... 5基(上りホームに2基、 下りホームに3基)
	お客様ご案内用オープンカウンター ... 1カ所(南口)
	スロープ ... 1カ所(下りホーム)
	ホーム待合室 ... 1カ所(下りホーム)